

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1310415059					
病院名	独立行政法人地域医療機能推進機構 東京新宿メディカルセンター					
所在地	東京都新宿区津久戸町5-1					
管理者氏名	院長 関根 信夫					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	520床	0床	0床	0床	0床	520床
承認年月日	令和元年8月28日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	イ 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	$\text{①} / (\text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤}))$	72.3 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	8,517 人
	②初診患者数	16,174 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	2,805 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	1,588 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	0 人
逆紹介率	$\text{⑦} / \text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤})$	79.0 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	9,307 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	地域連携係長
登録医療機関数	324 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	324 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	775 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	406 件
共同利用病床数	520 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	CT、MRI、RI、内視鏡検査、超音波診断装置、骨密度検査、呼吸機能検査
共同利用可能な施設等	講義室（会議室）、研究室、図書室

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	3,902 (2,053)
救急搬送以外の救急患者数	3,362 (1,434)
合計 (うち初診患者数)	7,264 (3,487)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	救急外来診療室、手術室、アンギオ室、放射線 (CT・MRI)、急性期病棟、ICU病棟等を完備し、24時間体制での診療対応が可能である	
優先使用可能な病床数	520 床	
専用病床数	0 床	

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	9人	0人
うち専従数	0人	0人
看護師数 (准看護師含む)	10人	0人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	2人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	2人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	教育・研修委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	16 人
研修施設	本館2階講義室、本館地下2階第1・2会議室

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	14 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	2 回
研修会延べ参加人数	400 人
うち院外のみ延べ参加人数	268 人
症例検討会の開催回数	0 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	12 回
研修の内容	医療従事者研修会、多職種連携ミーティング

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	病院長
管理担当者	医事課長
診療に関する諸記録の管理方法	診療に関する諸記録:病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約 など 電子カルテによる管理
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	共同利用の実績：患者サポートセンター 救急医療の提供の実績：医事課 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修会の実績：患者サポートセンター 閲覧実績： 医事課 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数 を明らかにする帳簿：患者サポートセンター

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	病院長	
閲覧担当者	総務企画課長	
閲覧方法	会議室	
前年度の総閲覧件数	0 件	
閲覧者別延べ件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	JCHO東京新宿メディカルセンター 院長
委員数	8 人
うち院外	5 人
委員会の開催回数	3 回
委員会の概要	2024年11月 1日 地域医療連携の会 2024年11月28日 地域医療連携推進委員会 2025年 3月 3日 地域医療連携推進委員会 1. 実績報告、 2. 研修会実施状況報告 3. 歯科実績報告、 4. 意見交換、質疑応答

8 患者相談の実績

相談を行う場所	患者サポートセンター、相談室（1， 2）
主たる相談対応者	主任ソーシャルワーカー、看護師長、地域連携係長
相談件数	20,593 件
相談の概要	心理社会的相談 1,619件、入退院支援 10,487件、 受診・受療 3,503件、経済的問題 1,590件、 家族への支援 1,069件、社会復帰支援 796件、 病気の相談 97件、がん相談 1,199件、 苦情・クレーム 233件

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人 日本医療機能評価機構 (審査実施日：2022年11月29日～11月30日)

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	ホームページ、院内掲示板、広報誌を通じて情報発信している。

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	退院調整はMSWと看護師が担当し、治療方針や退院目標を共有後、患者・家族と面談。必要に応じて関係機関と連携し、転院や在宅医療への支援を実施。独居や高齢者世帯などにも配慮している。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	「東京都医療連携手帳」(肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん、前立腺がん(PSA手帳)、緩和ケア)を活用し、地域連携クリティカルパスを運用。 東京都がん連携協議会、専門部会にも参加し、連携強化に努めている。